

新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	経腸栄養プロトコール使用患者における栄養投与達成状況と関連因子の検討
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2024 年 1 月 1 日から 2026 年 12 月 31 日までに、新潟大学医歯学総合病院集中治療室または高次救命災害治療センター病棟に入室し、経腸栄養プロトコールを用いて経腸栄養管理を受けた 18 歳以上の患者さんが対象です。
③概要	集中治療を受ける患者さんでは、病状や消化管の状態により、必要な栄養量を十分に投与できないことがあります。本研究では、当院の経腸栄養プロトコールを使用した患者さんの診療情報を調べ、栄養投与の達成状況と、達成を妨げる要因を明らかにします。得られた結果は、今後の栄養管理方法やプロトコールの改善に役立てます。
④申請番号	2026-0134
⑤研究の目的・意義	経腸栄養開始後 7 日間に、目標とするエネルギー量およびタンパク質量をどの程度投与できたかを評価し、十分な投与を妨げる患者背景、病状、消化管症状、代謝性合併症等を明らかにすることを目的とします。これにより、集中治療室・救命病棟における経腸栄養プロトコールの妥当性と改善点を検討し、今後の栄養管理の向上につなげます。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から 2029 年 3 月 31 日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	対象となる患者さんの電子カルテに保存されている病歴、検査結果などの診療情報を利用します。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行います。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	性別、基礎疾患、検査データ、診療記録を確認します。
⑨利用する者の範囲	新潟大学医歯学総合病院 高次救命災害治療センター 助教 番場祐基
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学医歯学総合病院 高次救命災害治療センター 助教 番場祐基
⑪お問い合わせ先	所属：新潟大学医歯学総合病院 高次救命災害治療センター 氏名：番場 祐基 Tel：025-368-9325

	E-mail : ybamba@med.niigata-u.ac.jp
--	---